

令和6年10月吉日

関係機関の長
関係各位

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部
理工学域 応用化学系 系長 岡村 英一

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび徳島大学大学院社会産業理工学研究部理工学域応用化学系において下記の要領で教員を公募いたしますので、その周知方および適任者の推薦についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 助教1名（専任）
2. 所属 徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域
応用化学系 物質合成化学分野
（併任） 大学院 創成科学研究科 理工学専攻
応用化学システムコース 物質合成化学講座
（併任） 理工学部 理工学科 応用化学システムコース 物質合成化学講座
3. 専門分野 有機化学
4. 応募資格 (1) 博士の学位を有するか取得見込みの方
(2) 物質合成化学講座の教員と協力して学生指導および教育・研究に積極的に取り組むことができる方
5. 求める人材 (1) 有機合成化学に関する研究に従事できる方
(2) 異分野融合研究を通じて新規分野への展開に意欲的に取り組める方
(3) 有機化学に関する科目の教育を担当できる方
(4) 外部資金を獲得し、産学連携、地域貢献、学内の管理運営に積極的に携わり、大学、学部のグローバル化に意欲的に取り組める方
6. 担当予定科目 【学部】有機化学演習、応用化学コース実験1、応用化学コース実験2、STEM 演習、基礎化学実験等 理工学部 理工学科 応用化学システムコース（夜間主コースを含む）の講義および実験・研究指導
【大学院】大学院 創成科学研究科理工学専攻 応用化学システムコースの講義・演習および研究指導
7. 選考方法 (1) 書類審査
(2) 講演会・面接（書類審査合格者に対して）※交通費は自己負担でお願いします

8. 着任時期 令和7年4月1日以降のできるだけ早い時期
9. 任期 採用日より5年間。任期中に実施する再任審査により「再任可」と認められた場合、再任後は任期を定めない。(定年は65歳)
10. 給与 本学年俸制適用職員給与規則による
11. 提出書類 (1) 履歴書(自筆署名・写真貼付のこと)など申請書類(様式1から様式5)
本学サイト(採用情報)から様式を入手してください。
https://www.tokushima-u.ac.jp/about/adoption/public_appeal.html
(2) 主要論文3編以内の別刷(コピー可)各1部
(3) 応募者について参考意見を伺える方2名以内の氏名と連絡先
12. 応募方法 Webからの応募を受け付けます。
○ 提出書類(1)および(3)は1つのPDFファイルにまとめ、そのファイル名をAC_name.pdfにしてください。提出書類(1)のうち様式1については、印刷のうえ自筆署名したものをスキャンして、PDFファイルに変換してください。
○ 提出書類(2)は論文ごとに1つのPDFファイルにしてください。
○ 上記AC_name.pdfと論文のPDFファイルを圧縮(Zip形式)して1つのファイルにまとめ、JREC-IN Portal サイトからWeb応募してください。Web応募方法については下記Webページを参照してください。
(<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)
13. 公募締切 令和7年1月5日(日)(必着)
14. 照会先 (1) 研究内容等についての問合せ先
〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1
徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域 応用化学系 准教授 荒川 幸弘
Tel: 088-656-7407、E-mail: arakawa.yukihiko@tokushima-u.ac.jp
(2) 給与や勤務条件についての問合せ先
〒770-8501 徳島市新蔵町 2-24
徳島大学 法人運営部 人事課人事係
Tel: 088-656-8601、E-mail: jnjin1k@tokushima-u.ac.jp
15. その他 (1) 徳島大学では、国籍、性別、及びハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく公平な教員選考を行います。
(2) 徳島大学は、様々な取組により男女共同参画を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
(3) 本応募で取得した個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレス)は教員選考以外の目的には一切使用しません。
(4) 提出書類は原則として返却しませんが、特に返却を希望する場合は、宛先を記入した返信用封筒を同封してください。

以上